

セーフガード

< 論 点 >

季節性があり、腐敗しやすい等の特性を持った農産物の輸入急増等に対応する効果的な措置

米国は、特別セーフガードの廃止を主張している。

< 現 状 >

○ 農産物に対するセーフガードは次の2つ

- 一般セーフガード：全品目が対象
(調査・立証が必要)
- 特別セーフガード：UR合意関税化品目
(自動発動)

○ 一般セーフガードは発動に当たって、多くの項目の調査・立証のため一定期間が必要。このため迅速な発動は困難。

対応方針

- ・ 農産物の特性に応じ、輸入急増等の事態に機動的、効果的に発動できるよう、運用の透明性を高めたセーフガードの検討。
- ・ 特別セーフガードの維持。